

OSK KHJ岡山きびの会

平成12年9月20日第3種郵便物認可（毎月25日発行）

平成23年11月20日 OSK 増刊通巻1356号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第98号（平成23年11月）



きびの会員作品：中西さん

「KHJ岡山きびの会へのご案内

2011年度の年会費：正会員年会費＝6000円、賛助会員年会費＝3000円（4月より変更）

各月例会の参加費：正会員＝500円、正年会員以外の方の月例会参加費＝1000円

ご入会・ご寄付は何時でも受け付けております。年会費未納の方はお納めください。

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ岡山きびの会

「KHJ岡山きびの会」連絡先

〒700-0944 岡山県岡山市南区泉田5番地5 萩尾事務所内

会長 萩尾寛江（電話・FAX 086-264-5183）

KHJ電話相談室 花谷幸芳（080-1908-3861） 不在時あり

居場所・上之町ビル4階 岡山市北区表町一丁目4-64

火・11～16時、水・11～16時、金・11～16時、土・13～18時

曜日によって担当者が変わります。連絡時間など、詳しくは最終頁をご覧ください。

「KHJ岡山きびの会」の願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが、自分の意志と選択と決定において、生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

<11月例会>

日時 平成23年11月13日(第2日曜日) 13時～17時
場所 ゆうあいセンター(岡山市北区南方2丁目13-1) TEL (086-231-0532)
旧国立岡山病院・きらめきプラザ2F研修室分室1
内容 *内容:みんなで話合い。お互いに話し合ひましょう。
*ひきこもり相談会(役員による来談者へのオリエンテーション)
参加費 月例会の参加費、正会員以外 1000円

<12月例会のおしらせ>

日時 平成23年12月11日(第2日曜日) 13時～17時
場所 ゆうあいセンター(岡山市北区南方2丁目13-1) TEL (086-231-0532)
旧国立岡山病院・きらめきプラザ2F研修室分室1
内容 *講師:池田佳世先生 NPO法人(内閣府認証)全国ひきこもりKHJ親の会
(家族会連合会)代表
*講演内容:「困った子」ほどすばらしい!!
*講師紹介:学習院大学文学部哲学科(心理)卒業後アメリカ・バーミンガム市立相談所にて研修フレンドスペースカウンセラー、東京メンタルヘルス・アカデミーカウンセラーを経て、1998年にSCSカウンセリング研究所を設立現在、SCSカウンセリング研究所代表、全国引きこもりKHJ親の会東東京「楽の会」代表世話人、社会参加センター「リーラ」顧問、明大中野中学高等学校スクールカウンセラー、
著書:「困った子ほどすばらしい」ハート出版
共著:「こころの看護」医学書院、
「こころのヘルスケア」・リスニングの秘訣 日本文化科学社
*ひきこもり相談会役員による来談者へのオリエンテーション)
参加費 月例会の参加費、正会員以外
1000円

小西さんが漫才師として皆さんを笑わせました。

10月例会（10月9日）講演会

テーマ＝活動報告

コミキャングループ主宰者 小西しゅんよう先生

今からお話をする内容を一言で言うと

“分かちあって 助けあって 人間になる”ということにつきると断言されて講演がスタートしました。

- 人間は他者との関係で人間になる。今の人間は自分のことを棚上げして自分を正常化している。
- 精神科の世界は目覚めてきた患者のプロの方が人間性の理解が高く医療者のプロの方が人間理解が浅い。
- 精神科の病は基本的には本人の行動形態など生活世界のひずみから生まれて来る環境（人と状況との関係）の病だから 環境を変えることにより治る。
- 精神科の医者は患者をモルモットにしており、多量の薬を供出する。その薬により患者の構造スタイルを変えようとしている。（おとなしく服従させようとしている）
- 人間は情報が増えると 臨床センスが低下するのが現実である。
- 世間の常識では情報を多く取り入れて知識を増やそうとするがそのような知識は知識ではない。知識とは知を 織りなすと書くがごとく自分を織ることと実践することが知識を豊かにすることである。
- 「ともかくやってみる」～必死に挑戦し続ければその結果、自分の中で知が織りなされ、やった後で、知識はあとからついてくるものである。

- 当事者の相手が真剣に「殺すぞ」と言って迫ってくる場面と逢えば「その真剣さ」を喜ぶべきだと考えている。
- 相手が包丁を持って向かってくるときにはこちらは体の力を抜き赤ちゃんの姿勢状態になる。すると相手も以心伝心自然に力が抜けてしまうのが自然の理である。もしこの時に殺されたいと思えば、体を硬直させて相対すると刺されると考えるべきである。
- 彼らは何故そこまで「追い込まれたか」知らなければならない。
- 彼らから見て両親が日々真剣に自分自身の人生を「自分自身で」格闘している家庭では引きこもり問題が起こらない。なぜなら、子どもから親を見たときに、親は世間の常識だけで子どもに対処していると（世間のコピーで自分のことを棚上げにして透明人間として生きている）子どもは直感的に分かり親を信じなくなってしまう。しかし親が自分の意志を持って対処してくると 子どもは反応を示す。

そこに本物の人間がいるから。本物の人間には反応する。

○親が自分の意志を持っているということは、親が子どもに「私はこの世に生まれて、この世でこうして死んでいくよ」と説明して実践している～明言する親に対しては子どもは必ず反応を示しコミュニケーションが取れてきます。

○子どもとのコミュニケーションの方法は無限にある＝ケースバイケースである。

○ひきこもりは百人百様に対して対応した結果、分かってきた事実がある。

○ひきこもりは文明病であり試行錯誤の一つの形態で生きている。親は自分の五感六感を信じて突っ込め。そこから変化したければ、変化のへの展望が開けてきます。

○当事者が目覚めたときには すごい力を発揮します。

○分からないことを大切にす。

分からないのに分かったように考えること、思い込むことは偽善であり危険である。

○親が自分の人生に没入していると、子どものことは忘れ、干渉したりいじくったりしない。そんな時に子どもに出会った時、自分の子どもに対して「あなたはどなたですか？」と自然に言えるようになれば、引きこもっている子どもは自由になり、立ち上られる状態が近づいたと考えられる。

○ひきこもりで重要なのはいかに身体を動かすこと～行動スタイルをカラフルに豊かにしていくことができるかである。

○何事もやってから言え、やってみなければ分からない、分からないからやってみる。

○問題点の対処にたいして“良い”“悪い”はどこが違うか？

良いは⇒なにをしても良い。しかし、自覚して実践すべきである。

悪いは⇒分かっていないのに分かったつもりで進めること。

○人間はまず“好き”になること、その好きが発展して「楽しい世界」を育てていき、そこにチームが生まれ、それが、狭い個人主義的な世界からやがて“社会性”に通じていくのです。

○「こうして生きて死んでいくよ」と自分の人生を語れる親が多ければ多いほど日本がよくなります。

○私（小西先生）は常に鏡の役割を心がけ、皆さんの姿を映し出す努力をしています。

小西の生き方感覚をたたき台にして、親・子どもは自分の考えをこの鏡に映してみても前進してください。



小西先生講演風景

◎ コミキャンで働く知的障害者の仲間の尊敬できることば

“人間は自然体になると 自然に人を助けたくなるもんだよ”

講演が終わり 小西先生が参加者全員に順次質問をされました。

◎会員の皆さんは こんな感想をのべておられました。

- ・話の内容が衝撃すぎて理解に苦しみます。
- ・今までの講演会とは違い筋書きのない内容でしたので頭の中がパニックっており質問ができません。
- ・深刻なお話であるのに面白おかしく話されるので笑いの連続でした。
- ・子どもに対しては ただご機嫌うかがいの毎日ですが、先生のお話のごとく親が自分の強い意志を持つことが前進するものと感じました。
- ・今までは息子にたいしては常識的な会話や行動を求めて接してきましたが時と場合には切り込む姿勢が必要だと感じました。
- ・当事者の方から
今日のお話は私が考えていることと同調することが多々あったので安心しました。

まとめ

本日の講演内容は私達には難易度の高いが、しかし明確でした。それは先生の自分の言葉でお話しをされているので常識を超えて迫力があり共感を呼ぶ部分も多くありました。

本日は貴重な講演に対しまして会員全員が心から感謝申し上げます。今後ともKHJのために益々ご活躍の程を期待いたしております。

文責 中西茂明

皆さんのコメント

◎10月26日ドリームキャッチャー作りの感想

- 玄関に飾って毎日夢を見ます。
- 幸せを夢見て一生懸命作りました。慣れない手仕事で疲れましたがとても楽しいひと時でした
- ドリームキャッチャーに使われているウッドビーズの色の意味
 - 赤色：夕陽
 - 白色：昼間の太陽
 - 黄色：朝日
 - 黒色：夜の太陽

悪い夢をネットでキャッチして逃がす。良い夢だけが入ってくる。(写真を参考)



皆さんの作品の一部です
全部紹介できなくて残念

お知らせ掲示板

◎居場所の催し

①年賀状又は編み物の講習会

毎月第4水曜日には、絵か編み物をして一緒にたのしみませんか？

何かリクエストありましたらお知らせ下さい。(例：ベスト、マフラー等)

担当：尾形まで気軽に問合せください。 TEL086-262-0938

注1：祝日、正月、盆休みの場合は休みです。11月は第4水曜日が祭日の為、第5水曜日に開催します。

注2：12月第4水曜日の教室は休みです

◎その他

9月より居場所開催日 火曜日を改め月曜日に変更になりました。

月曜日は萩尾先生の居場所当番日になっております。

東備支部活動案内

*「東備・きびの会」

石橋宅で、第2金曜日（祭日は休み）、14時～17時まで集まっています。

「ひきこもり相談会」もおこなっています。相談希望者の方はお気軽にお立ち寄りください。電話相談もおこなっていますので気軽にどうぞ。

連絡先：石橋洋子 携帯（090-2807-7418）

<役員会の報告>

◎実施日： 10月24日（月） PM1：30～4：30

① 11月度 月例会についての検討

- ・ 会報の内容検討

② 10周年記念行事（12月11日）についての検討

- ・ 事前準備内容、そのスケジュール、来賓依頼者・来賓出席者の確認
- ・ 役割りの確認

③ 会計報告

- ・ 9月度の予算管理と例会出席状況報告

④ 居場所会議についての報告

菅原さん推薦図書

◎やさしくてあたたかい場所 HEART to HEART

文芸社 2010年2月 発売 [単行本] 詩集 著者：尚弥 91p 価格 1050円

解説：この詩集の作者は、「いじめ・不登校・を体験と、あとがき」で告白していますが、それらの後の、この作品集では男性にしては珍しく、やわらかい作風が印象的です。

◎新「名医」の最新治療完全読本 この一冊があなたを守る！

出版社名：朝日新聞出版（朝日新聞出版）

発行年月：2011年09月 サイズ：666P A4 販売価格：1,575円

心身の疾患141を「頭・脳の病気」「心臓・血管の病気」「がん」などの章にまとめ、各疾患の名医が最新治療をわかりやすく解説する。『週刊朝日』の医療連載「新・名医の最新治療」の過去の記事を現状をふまえて加筆修正。

執筆者は齋藤 万比古、中垣内正和、倉恒弘彦、ほか多数

解説：こうした、「家庭医学・事典」はこれまではNHKを含めて、大手・有名一般・専門の出版社の一部が出していましたが、はつきり言いますと精神科分野が不十分である事が圧倒的に多いと言う印象がぬぐえませんでした。しかし、この本はこうした不満を一掃する出来ばえといえます。（認知症を除く）精神科分野に関しても「70ページ強」かつ、大判でカラー印刷、さらに、表・写真・イラスト等も目立ちます。登場する専門家も「新聞・テレビ、一般向けの本」に登場した事のある人が大部分です。ただし、この本では「しょうがい者の、地域」、生活（日常生活を、支援する、法律・制度）の項目が独立していない点に、ご注意ください。これらはぜひ「こころの元気プラス」や「みんな・ねっと」を精読して補っていただきたいと思います。



「KHJ 岡山きびの会」11・12月行事予定

「月例会」以外はすべて上之町ビル4Fにて行っています

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------|--------|-----------------|----------|------------------|---------|--------|-----------------|
| 1 1 月 度 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 居場所 |
| | 6 | 7 居場所 | 8 PC教室 特 | 9 居場所 クリスマス | 10 | 11 居場所 | 12 居場所 |
| | 13 月例会 | 14 居場所 | 15 | 16 居場所 西家族教室 | 17 PC教室 | 18 居場所 | 19 居場所 松田相談日 |
| | 20 | 21 居場所 | 22 | 23 祭日 | 24 | 25 居場所 | 26 居場所 |
| | 27 | 28 居場所 役員会 | 29 | 30 居場所 編み物年賀状 | 1 | 2 居場所 | 3 居場所 |
| 1 2 月 度 | 4 | 5 居場所 | 6 | 7 居場所 | 8 祭日 | 9 居場所 | 10 居場所 |
| | 11 月例会 | 12 居場所 萩尾勉強会 | 13 | 14 居場所 | 15 | 16 居場所 | 17 居場所 松田相談日 |
| | 18 | 19 居場所 | 20 | 21 居場所 西家族教室 | 22 PC教室 | 23 祭日 | 24 居場所 |
| | 25 | 26 役員会 | 27 休み | 28 休み | 29 休み | 30 休み | 31 休み |

月例会： 原則第2日曜日、きらめきプラザ2F・ゆうあいセンターにて、13～17時

西家族教室： 13:30～16:00 西紀子カウンセラー、原則毎月第3水曜日、会員は参加費無料

居場所： 年末年始とお盆と祝日は休み。利用料は頂いておりません。

利用時間：月、水、金曜日は11時～16時まで、土曜日は13時～18時迄

担当：月曜日は、萩尾寛江カウンセラー(086-264-5183) 17時過ぎて連絡ください。

水曜日、金曜日、は各担当者の輪番制、土曜日は山本利美カウンセラーが居ます。

松田相談日： 松田勝カウンセラー、原則第3土曜日、9～18時、定員8名、

予約先・中西：TEL090-9500-9618&086-955-2857 金額：会員は1時間3000円

萩尾勉強会： 萩尾寛江先生選択理論勉強会、原則第2月曜日、14～16時、

問い合わせ先・原田(0869-22-1711)、参加料500円

PC(パソコン)教室 原則第3木曜日、月一回、13:30～16:00、ワードとエクセルを中

心にして練習します。詳細は花谷(080-1908-3861)まで。原田講師が丁寧に対応します。

今後の月例会の予定、11月、12月、1月、2月、3月(第2日曜日)予約済みです。

平成12年9月20日第3種郵便物認可(毎月25日発行)平成23年11月20日発行 OSK増刊通巻1356号
発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山市浦安西町74-9 脇 妙子(Tel086-263-7537)

(定価100円は会費に含まれています)